

## 取組の概要

取組の概要 : 温州みかん及び中晩柑の選果場の機能向上  
 計画作成主体 : 海南市農業再生協議会  
 対象品目 : 温州みかん及び中晩柑  
 主な取組主体 : 農事組合法人しもつコープファーム  
 成果目標 : 契約栽培割合の10%以上の増加かつ  
 50%以上  
 助成金の活用 : 整備事業 (光センサー式選果機)  
 状況

## ポイント

着色、腐敗、生傷を選別できる高性能な選果機を導入することにより、実需者の求める高品質果実を出荷。産地としての契約栽培割合を10%以上増加させ、かつ、50%以上を実現。

## 地区の概要



和歌山県  
 海南市  
 下津地区

## 産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積:50.7ha  
 農業者数:70名  
 契約割合:47.4%

〈目標:H30年度〉

作付面積:50.7ha  
 農業者数:70名  
 契約割合:62.7%



## 推進体制

地域の関係者(海南市、海草振興局農業水産振興課)が一体となり、事業を推進。

## 地域における独自の取組

〈主な取組〉

○ 柑橘周年供給産地を目指し、貯蔵技術を向上。県オリジナル品種の導入を促進。

〈県・市町村単独事業〉

○ 和歌山県「果樹産地競争力強化総合支援事業」と連携して、県オリジナル品種の導入や貯蔵施設の整備により高品質柑橘生産に取り組む。

## 事業効果

- 選果施設の機能向上により、品質が向上。取引相手からの信頼が高まり、ブランド力が向上。
- 契約数量の増加により、生産者の所得を向上させ、海南市下津地区の産地強化を実現。

～温州みかん及び中晩柑の契約販売割合の増加～

